

# 案件化調査：環境・エネルギー・廃棄物処理分野

## ベトナム国産業・医療廃棄物処理問題に対する焼却炉普及に向けたODA案件化調査

### 企業・サイト概要

- 提案企業：入三機材株式会社・株式会社社会川アジアビジネス研究所・株式会社浜銀総合研究所共同企業体
- 提案企業所在地：福島県
- サイト・C/P機関：ベトナム全土・天然資源環境省または保健省

### ベトナムの開発課題

「院内処理型」から「集中処理センター型」への転換

- 大気汚染の低減
  - ・焼却による排ガス、煙や臭いの発生が社会問題化。
- ランニングコストの低減
  - ・高い燃料消費量が業者や医療機関や事業者の負担。
- 感染・不法投棄リスクの拡大
  - ・関与者及び工程が増えることによる感染、不法投棄リスクの拡大

### 中小企業の技術・製品

- 省エネ性能と高度処理の実現
  - ・特許技術により、ランニングコスト(他社比1/5)を大幅低減
  - ・日本の厳しい基準で培った高い排ガス制御技術を採用
- 価格競争力
  - ・現地生産、コンパクト化によるイニシャルコストの削減
- 地域の官民連携によるシステムの提供
  - ・福島県及び福島県内の感染性廃棄物産廃処理業者と連携した、医療廃棄物処理に関する運用ノウハウや管理ノウハウの提供

### 提案されたODA事業及び期待される効果

- 「パイロット型医療廃棄物処理システム整備支援事業」(技術協力)
- 「普及型医療廃棄物処理システム整備支援事業」(一般プロジェクト無償&技術協力)
- 「展開型医療廃棄物処理システム整備事業」(円借款(セクターローン)&技術協力)

効果：大気汚染、感染、不法投棄のリスクを抑えつつ、ランニングコストの低い医療廃棄物処理システムを普及させることにより、ベトナム全土で、医療廃棄物の適切な処理を実現する。

### 日本の中小企業のビジネス展開

- ベトナムにおける産業廃棄物用の焼却炉事業の促進
  - ・高性能の焼却炉に対する理解の促進により、環境への配慮を重視した健全な焼却炉市場を形成。
  - ・当社製品のODAへの採用により、行政や産廃業者に対して、当社の焼却炉及び技術の信頼性及び知名度を向上

